

お詫びと訂正

『スタンダードテキスト財務会計論Ⅱ（第17版）』第1刷について、以下の誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

株式会社中央経済社

	誤	正
p.108、設例の解説4行目	貸手の計算利子率を r とすると、 $\frac{12,000}{1+r} + \frac{12,000}{(1+r)^2} + \frac{12,000}{(1+r)^3} + \frac{12,000}{(1+r)^4} + \frac{12,000}{(1+r)^5} =$ 48,000 千円より、 $r \approx 9.979\%$ と計算される。	貸手の計算利子率を r とすると、 $\frac{12,000}{1+r} + \frac{12,000}{(1+r)^2} + \frac{12,000}{(1+r)^3} + \frac{12,000}{(1+r)^4} + \frac{12,000+4,000}{(1+r)^5} =$ 48,000 千円より、 $r \approx 9.979\%$ と計算される。

以上